

碧南市青少年育成市民会議だより 第80号

# ふれあい

☎ 市青少年育成市民会議 ☎42-3511

碧南市青少年育成モデル地区 青少年育成新川地区推進委員会

## 新川の未来につながる ふれあいの輪

令和5年度の碧南市青少年育成モデル地区は新川地区です。

新川地区には神社を中心とした「区（自治会）」が9つあり、子ども会活動などはそれぞれ独自に展開される中で、当委員会は新川地区全体の子どものため、区長会・碧南市青少年育成推進員と新川9区から選出された委員、合わせて21名で構成され、顧問として小中学校・保育園・幼稚園の先生をお迎えし、公民館を拠点としてさまざまな事業を実施しています。

### 新川クリーン&ウォーク

私たちの街「新川」をごみの無いきれいな街にするとともに、区内を歩くことで、親子や地域の人々とのふれあいを深めるという趣旨のもと、令和5年5月21日(日)午前8時から、新川クリーン&ウォークを実施しました。

当日は天候にも恵まれたこともあり、早朝から親子連れやお孫さんと一緒の高齢者の方など約100名の方が、ごみを拾いながら事業に参加していただきました。

参加賞の「花の苗」を笑顔で選んでいる様子がとても印象的でした。

今後も引き続き取り組んでいきたいと考えています。



### ◎今後の予定

- 10月15日(日) 公民館まつり
- 11月19日(日) 親子バスツアー
- 12月16日(土) きらきらウォーク啓発パトロール
- 2月22日(木) 青少年育成新川地区推進委員会

毎月第3日曜日は「家庭の日」

# 「親子の、地域のふれあい」を大切にしていますか？

碧南市は各地区の青少年育成地区推進委員会を中心に、親子のふれあい行事、体験活動を計画しています。

〈各地区ではこんな行事を計画・実施しています。みなさんも参加しませんか？そして、親子の絆を深めませんか？〉



中央 ふれあい子どもクッキング

## 〈新川地区〉

- 5月21日 新川クリーン&ウォーク
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 10月15日 公民館まつり
- 11月19日 親子バスツアー
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール



大浜 春の体験農園

## 〈大浜地区〉

- 6月25日 春の体験農園
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 9月17日 わくわくスポーツ
- 11月19日 クリンピー
- 12月10日 クリスマス☆スタンプラリー
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月28日 冬の体験農園

## 〈棚尾地区〉

- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月14・15日 愛のパトロール
- 8月20日 なつのおもしろフェスティバル
- 11月19日 早朝ウォーキングとクリンピー愛のパトロール
- 12月 3日 みんなでもちつき大会
- 12月 9日 協力一致鬼ごっこ大会
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 1月13・14日 公民館まつり



鷺塚 昔のあそびあれこれ

## 〈鷺塚地区〉

- 5月21日 春のうきうき社会見学
- 6月25日 昔のあそびあれこれ
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月13日 夏の愛のパトロール
- 11月 5日 ふれあいレクリエーション大会
- 11月12日 花いっぱい運動
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月14日 ふれあいもちつき大会

## 〈中央地区〉

- 5月14日 ふれあい子どもクッキング
- 7月20日 愛のパトロール
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月27日 親子ふれあいバスツアー
- 9月 3日 こども110番の家スタンプラリー
- 11月 5日 公民館まつり
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月22日 愛のパトロール
- 1月28日 三世代ふれあいペタボード大会
- 3月 1日 愛のパトロール

## 〈日進地区〉

- 5月21日 春の花植え
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月12・13日 愛のパトロール
- 8月26日 日進夏まつり・夏の星空観覧会
- 8月25日～27日 早朝ラジオ体操
- 11月 4日 秋の飯ごう炊さん
- 11月19日 秋の花植え
- 12月 3日 公民館まつり
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 1月30日～2月2日 防火夜回り・愛のパトロール
- 2月 2日 冬の星空観覧会

## 〈西端地区〉

- 4月23日 蓮如ウォーク
- 5月20日 マリンスポーツフェスタ協力
- 7月29日 元気ッス！へきなんに参加
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 9月16日 親子地引網&バーベキュー
- 10月22日 親子ふれあい食品サンプル作り
- 11月19日 公民館まつり
- 12月16日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 12月31日 年末年始愛のパトロール
- 2月28日 区民ふれあい長縄とび大会

## 元気ッス！へきなん 青少年チャレンジショップ

7月29日(土)『元気ッス！へきなん』で市内7地区の青少年育成推進員が協力して中学生ボランティアとともに「青少年チャレンジショップ」を行いました。猛暑の中、4年ぶりの本開催となりましたが、激安の「かき氷」販売をはじめ、「スーパーボールすくい」、「さいころゲーム」、「缶バッジづくり」にも多くの子どもたちが参加し、親子のふれあい、地域とのふれあいの場となりました。親御さんに見守られながら、子どもが自分でお金を払ったり、楽しそうにゲームに参加したり姿はとても微笑ましく、親子の絆を感じました。また、青少年育成市民会議の啓発部会の方々が、啓発物品であるうちわを配りながら、青少年とともにすすむ夏の運動を展開しました。



## 青少年育成市民会議の主な活動

青少年育成市民会議では、市民総ぐるみで青少年の健全育成が図れるように啓発活動をし、親と子のふれあいや地域の大人と子どものふれあいに焦点をあて、活動を進めています。

### 青少年とともにすすむ夏の運動

強調月間 7月1日～8月31日

県の推進する「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」と連携し、学校や保護司、民生委員の方々とともに

「非行の芽 早めにつもう みな我が子」

をスローガンに「青少年とともにすすむ夏の運動」を展開しました。

- 元気ッス!へきなんでの啓発活動
- 夏休み期間中における児童・生徒への生活指導
- 青少年の非行防止と事故防止のためのパトロール
- 夏の地区盆踊りでのパトロール

### 「親子キャッチ575」

表彰式 10月29日(日) 午後1時～ 碧南市文化会館  
「家族や地域の絆」「命の大切さ」「他人への思いやり」「戦争のない平和な世界」をテーマに親子で川柳にして、気持ちを伝え合います。ウィットに富んだ親子のやりとりを34文字で表現しています。

### 青少年によい本をすすめる運動

～育てよう 豊かな心 読書から～

強調月間 10月1日～10月31日

読書好きな子は、読書好きの家庭から  
絵本、読み聞かせ等、子どもの実態に合わせ、本との出会いの機会、読書環境を大切にしましょう。

### 〈その他の主な活動〉

- 機関誌「ふれあい」の発行(10月、3月)
- 元気ッス!へきなん、きらきらウォークでの啓発活動
- 青少年とともにすすむ冬の運動(12月1日～1月10日)
- 「家庭の日」運動の実施 強調月間(2月1日～2月28日)

## 碧南の未来を育てる

～子どもたちは地域で育つ～

一般社団法人碧南青年会議所 委員長  
鈴木 靖明



一般社団法人碧南青年会議所では、8月に市内小中学校全12校の校長先生をはじめとします60名の先生方と、市内の企業の方々60名、碧南市教育委員会の職員の方々をお招きし、勉強会を開催いたしました。

子どもたちはこれから、今私たちが経験しているよりもさらに激動の時代を生き抜いていかななくてはなりません。そんな子どもたちにわたしたち大人が残してあげられることは、どんなことでしょうか?それは、自分自身が考え、必要だと思うことを自らが進んで学んでいく姿勢や経験をさせてあげることだと考えます。

学業もプライベートも仕事も、自らが考えて行動できる子どもを育てる。学校・地元企業・行政が一体となって、子どもはもちろん、大人が未来につながる姿勢や姿を見せる。そのための仕組み作りのきっかけになればと思い、今回の勉強会を計画し開催させていただきました。今後も、継続的に碧南の未来を育てるための機会がありますことを願っております。

## とりあえずやってみよう

愛知県立碧南工科高等学校 生徒指導主事  
神谷 知史

今年の4月から幼稚園に通い始めた子どもの制服に毎晩アイロンをかけることが私の習慣になりました。日々、汚れていく制服に子どもの成長を感じつつも、はっきり言って「めんどくさい」。親のありがたみを改めて感じるとともに、制服や校則を親の視点から考える1つのきっかけとなった出来事でした。

全国で校則の見直しがかねて呼ばれる中、本校でもこの2、3年で校則が大きく変わりました。ただ、1つ変えるのにも学校の中で様々な手続きがあり、変えたことによる弊害も起こります。それらを1つ1つ検討していれば、どれだけ時間があっても足りません。

そこで、今年から設けたのが『校則試行期間』です。7月には、ポロシャツでの登下校や校内生活を『試行』しました。大人が決めたことに反抗したくなるのが思春期の子どもたちですが、生徒の声に対して「とりあえずやってみよう」という姿勢でいると、思った以上に協力的でした。評判は上々で、8月以降も期間を延長し、来年度以降に『校則』としていっかどうかも今後、検討していく予定です。

今後も、生徒、保護者からの意見も参考にしながら、学校や校則の在り方を考えていきたいと思っております。